

10 へ へ へ へ へ へ へ へ



ホテルオークラ・時松庵にて

（右より）
 全日本連記教育委員会
 中根正雄
 ホテルオークラ名誉会長
 野田岩次郎
 私達二人が旧制東立長崎中学を卒業したのは大正三年。中根君は今年数えて九十、野田も八十九になり、同級生は二人きりになっている。在学中は、中根君は島原出身の士族らしく、剣道に励む硬骨漢。かたや野田は長崎市内の町家に生れた文学青年と対照的だが親友だった。中根君は卒業後は中根式連記の創始者として全国に普及活動に努め、千七百回余りの講演をこなし続けている。野田は長く米生活を経験、戦後財閥解体の特株整理委員会委員長を務めたのち、ホテルオークラを創設した。数年前、六十年ぶりに再会、お互いに「ちつとも変わっていないね」と肩を抱き合ったときの感激は忘れることができない。以後、折を見て開く二人だけの同級会は無上の楽しみだ。（野田）

そして翌日本村君のところに行つてカルタを取ろうといつて挑戦したのです。昨日の晩は本村君はとても上手だといつて感心していたのですが、今度は私がわけなく勝つたのです。それから取り札の並べ方も中根式の並べ方で決めて、親友の野田岩次郎君（元ホテルオークラ名誉会長、

文藝春秋

560. 七月号